

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成27年4月1日	終期	平成30年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	福島潟自然文化祭イベント助成金 福島潟自然文化祭事業のイベント実施にかかる経費の助成金						
款・項・目	総務費 総務管理費 区政推進費						
所属等	北区地域課 文化・スポーツ係 電話：025-387-1195						

年 度		27年度（1年目）	28年度（2年目）	29年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	4,000	4,000	4,000
	決算(千円)	4,000	4,000	4,000
補 助 率		96.4%	97.2%	94.0%

目 標	「福島潟自然文化祭」の開催により、福島潟のPR及び福島潟で行われている自然保護活動のPRを図るとともに、多くの方から足を運んでもらい、福島潟の認知度を上げる。また、参加者から福島潟の自然に親しんでもらうことで福島潟及び潟の自然保護に関する関心を高めてもらう。自然文化祭の参加者20,000人を目標とする。 <目標が数値でない場合の評価方法>		
-----	---	--	--

目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			100.0%	参加者20,000人
	達成率 80%以上	90.0%	参加者18,000人	80.0%	参加者16,000人
	達成率 50%以上				
	達成率 50%未満				
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください				

補助事業者による情報の公表	イベントポスター（A1・450部）、チラシ（A3二つ折り・35,000部）に掲載
---------------	--

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input checked="" type="radio"/>
	b. 補助率は1/2以内か	<input checked="" type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
	c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
	d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input checked="" type="radio"/>

評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> ・b：主催団体が財政基盤が脆弱な任意団体であり、今後も事業の趣旨・内容等を踏まえ補助率を決定していく。 ・e：28年度（2年目）は悪天候によりメインイベントが中止になり参加者数が減少した。今後はSNSの活用等、広報の強化務め集客に努めていくほか、ボランティア参加者数など不確定要素に偏らない指標の追加も含め検討していく。
-----	------------------	--

評価欄	目標未達成の原因分析	<g～hにおける取組> ・h：イベントの参加者数は天候により大きく左右されることから、ボランティア参加者数などの目標を加えることで、より成果の検証が図れるよう改善していく。 <期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>
-----	------------	--

評価欄	① 拡充 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 平成29年度に第20回目を迎え、毎年約2万人の来場者を記録する等、福島潟最大・北区の一大イベントとして広く定着しているが、企業協賛金など自主財源の確保には安定性を欠く状況もみられることから、補助率については現行どおり1/2以上を継続する。また、原資となっている福島潟自然文化基金積立金が減少傾向にあることから、事業費及び内容の精査、自主財源の確保を促すことで、補助額を4,000千円から3,500千円に減額する。
-----	---